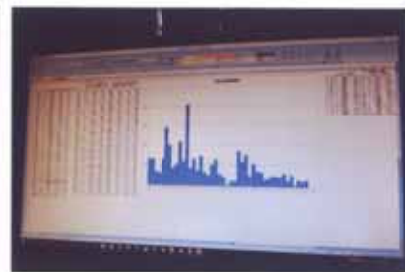
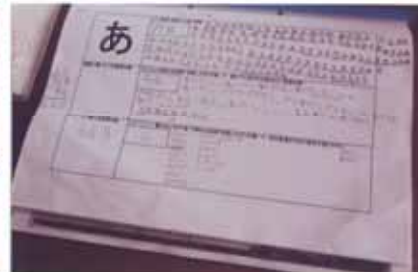


夏休み 自由けんきゅう

しりとりに必勝法はあるのか？



2017年8月28日

3年1組

井上 悠

0. もくじ

1. はじめに	3
2. しりとりルール	4
3. どうしたら勝ちやすいのだろう	5
4. 「しりとり必勝法」を考える	7
5. 「しりとり必勝法」の組み立て	8
6. 「しりとり必勝法」	12
7. 勝てるかやってみる	14
8. 気づいたこと、まとめ	15
9. 使ったしりょうなど	16

1. はじめに

ぼくは車の中などで家族とよくしりとりをしています。
父も母もそ母もぼくよりも言葉を多く知っているのでいつも負けて
しまいます。

とくに「リ」で始まる言葉が見つかりにくく感じています。
そこで、

- 1) 「リ」で始まる言葉が本当に少ないのか？
- 2) 「リ」で終わる言葉をたくさん知っていれば有利になるのでは
ないか？

と考えました。しりとりで負けるのはくやしいので、国語じてんを
使って「しりとり必勝法」を考えてみようと思いました。

2. しりとりルール

- 「しりとり必勝法」を考えるにあたって、「しりとりのルール」を決めておくことにしました
- 家族でしりとりをするとき、学校の友達としりとりをするとき、ほかの友達としりとりをするとき、などで少しずつルールがちがうことがあるので、「しりとり必勝法」では次のルールにすることにしました

しりとりのルール

- 1) 終わった音 (おん) でつなげる
- 2) 「ん」で終わる言葉を言うとき負け
- 3) 「きゃ」、「きゅ」、「きょ」などで終わる言葉の次は、それぞれ「きゃ」か「や」、「きゅ」か「ゆ」、「きょ」か「よ」で始まる言葉をつなげてよいこととする
- 4) 小学館「国語辞典 第十版」にのっている、名詞、人の名前、地名、を使ってよいこととする

3. どうしたら勝ちやすいのだろうか？①

1) 「しりとり必勝法」を考える前に、どうやったら勝ちやすいのかを考えてみた

(1) 少ない「始まり音 (おん)」で始まる言葉で負けない
いつも「り」で始まる言葉が思いつかず負けるから、「り」で終わる言葉をより多く知っているとう利なのではないか？

(2) 少ない「始まり音 (おん)」で終わる言葉でせめる
「り」で終わる言葉を多く知っているとう手を困らせて勝ちやすくなるのではないか？

3. どうしたら勝ちやすいのだろうか？②

2) 本当に「り」で始まる言葉が少ないかをたしかめてみよう

- 「り」で始まる言葉が本当に少ないのかを数えてみる
- 「あ」～「ん」で始まる言葉がそれぞれいくつあるかを国語じてんで数えてたしかめてみる
- 言葉が一番少ない「始まり音（おん）」をしらべ、それを使った必勝法を考えてみる

4. 「しりとり必勝法」を考える

- ぼくが考えた「しりとり必勝法」のしくみは次の2つが大切なポイントとなる

1) 「負けにくい」ための作せん ⇒ まもり
『一番少ない「始まり音」の言葉』をより多く知っていれば、
自分が相手よりつねに有利でいることができる

2) 「勝ちやすい」ための作せん ⇒ こうげき
『一番少ない「始まり音」で終わる言葉』をより多く知って
いれば、相手を不利にさせることができる

5 「しりとり必勝法」の組み立て①

- 1) すべての「始まり音 (あ〜ん)」について、国語じてんにのっている言葉の数を数える
- 2) それぞれの「始まり音 (あ〜ん)」について、「ん」で終わる言葉の数を(覚えてしまう言葉の数) を数える
- 3) 「1) の数」 - 「2) の数」を計算して、使える言葉の数を調べる
- 4) どの「始まり音」の言葉が一番少ないのかを知る
- 5) 一番数の少ない「始まり音」で終わる言葉を調べる



あ	
718	...
56	...
662	...
13	...

The image shows a close-up of a whiteboard with a table. The table has two columns. The first column contains the numbers 718, 56, and 662. The second column contains some text and numbers, including 13. The table is part of a larger document or presentation.

5. 「しりとり必勝法」の組み立て②

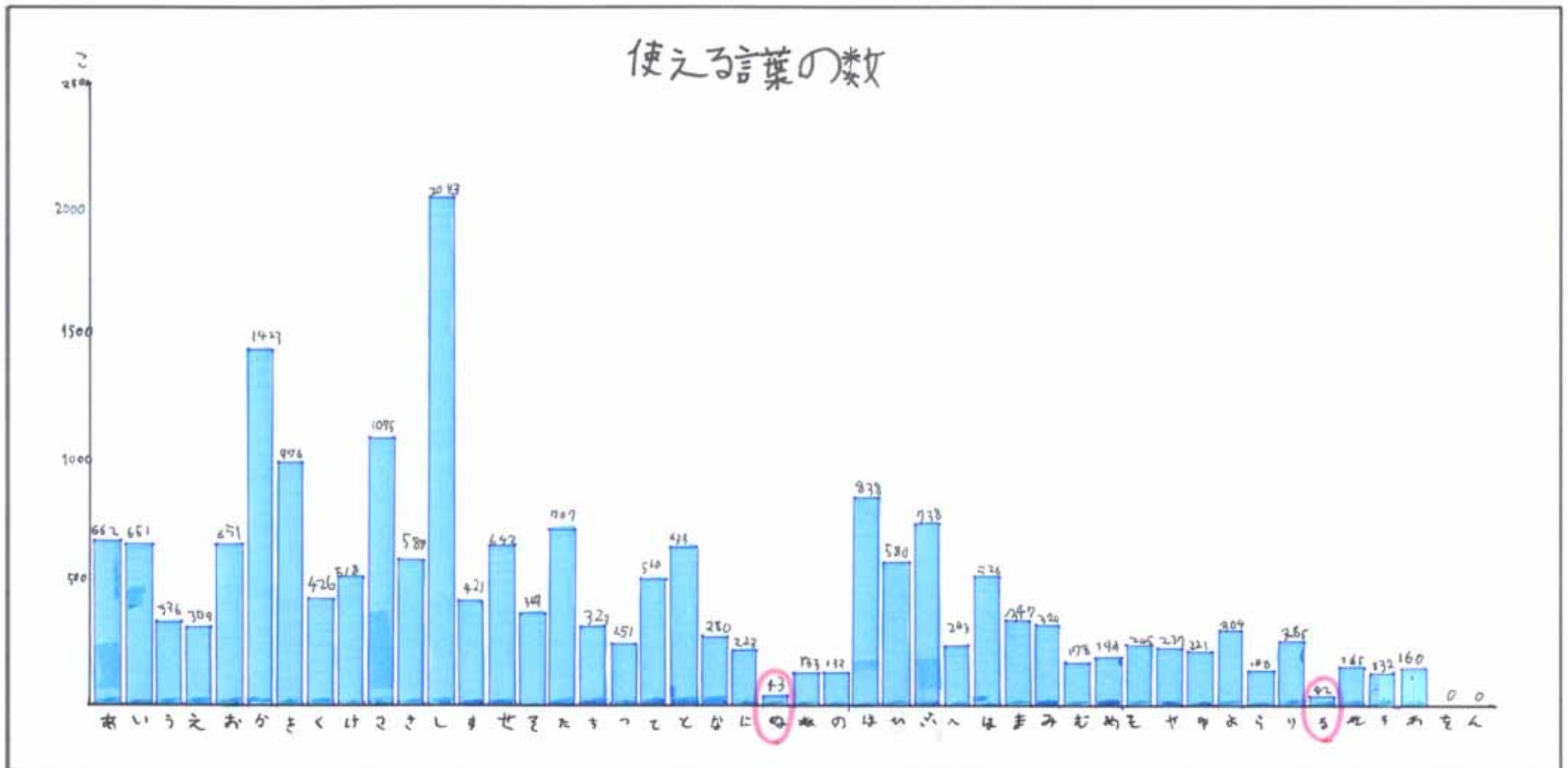
- 一番少ない「始まり音 (おん)」は「る」で42こ
- 使える言葉の数はぜんぶで20217こ
- 一番多い「始まり音 (おん)」は「し」で2043こ
- 「り」は265こで「を」と「ん」ものをく44音 (おん) 中28位

使える言葉の数とそのじゅん位

	数	じゅん位		数	じゅん位		数	じゅん位
あ	662	8	た	707	7	ま	347	21
い	691	9	ち	323	24	み	324	23
う	336	22	つ	251	29	む	178	36
え	309	25	て	510	17	め	179	35
お	651	9	と	633	12	も	245	30
か	1423	2	な	280	27	や	237	32
き	976	4	に	223	33	ゆ	221	34
く	426	18	ぬ	43	43	よ	304	26
け	518	16	ね	133	40	う	146	39
こ	1075	3	の	133	40	り	265	28
さ	589	13	は	838	5	る	42	44
し	2043	1	ひ	580	14	を	165	37
す	421	19	ふ	738	6	を	132	42
せ	642	11	へ	243	31	わ	160	38
そ	369	20	を	526	15	ん	0	45
						ん	0	45

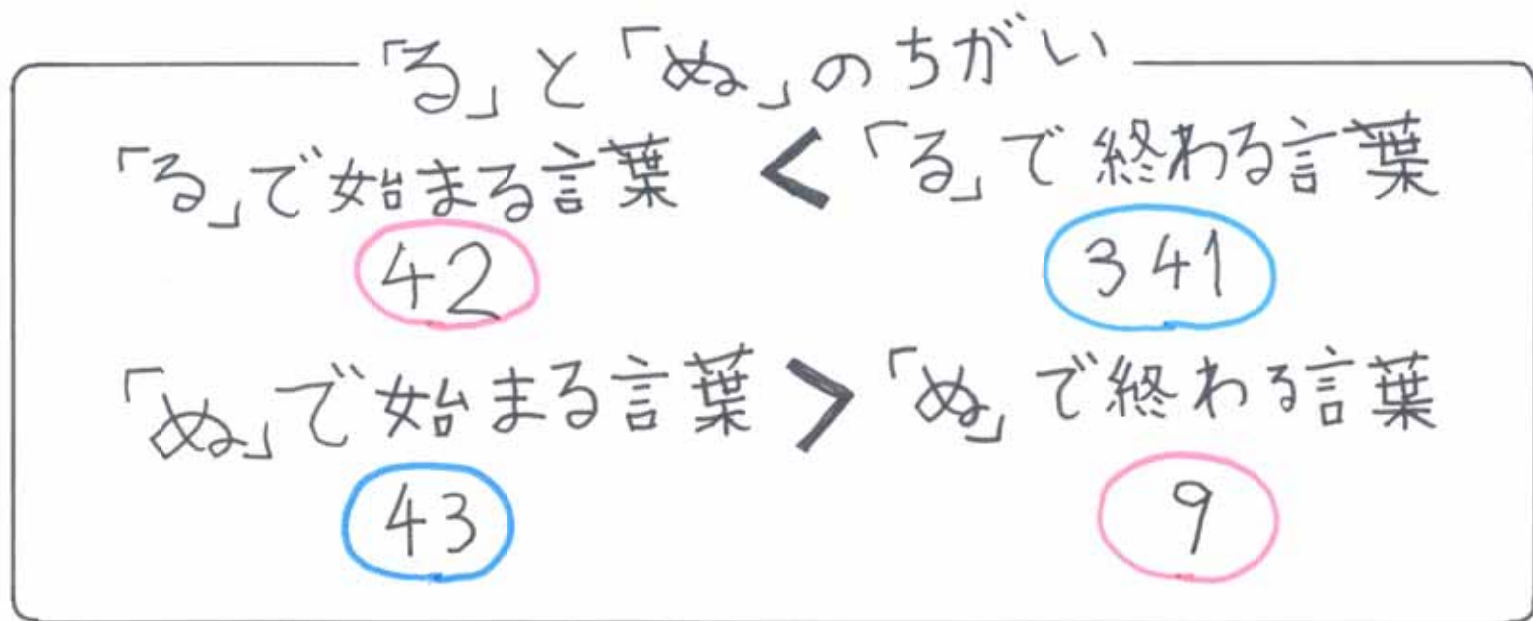
5. 「しりとり必勝法」の組み立て③

- 「る」と「ぬ」を知ることが勝つチャンスを大きくすると考えた

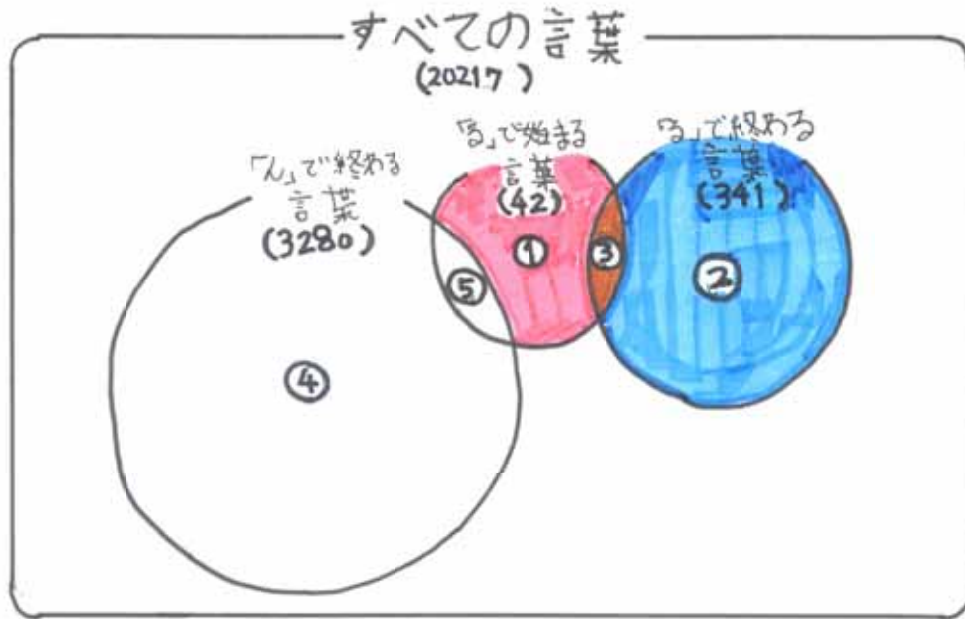


6. 「しりとり必勝法」①

- 「る」で始まる言葉をできるだけ多くおぼえる
- 「る」で終わる言葉をできるだけ多くおぼえる
- 「ぬ」で始まる言葉は「る」と同じくらい少ないが、「ぬ」で終わる言葉が少ないのでよくに立たない



6. 「しりとり必勝法」②



- ①「る」で始まる言葉
42個。多く知っていれば、相手が「る」で終わる言葉をつまきた時にチャンスがアップ!
- ②「る」で終わる言葉
341個。多く知っていれば、相手が答えられなくなるチャンスがアップ!
- ③「る」で始まる「る」で終わる言葉(れい:ルール)
2個。相手へのカウンターアタック!
- ④「ん」で終わる言葉
言うと負け
- ⑤「る」で始まって「ん」で終わる言葉(れい:るすばん)
7個。相手が苦しまぎれに言ってしまっても!

7. 勝てるかやってみる

- 「る」で始まる言葉と「る」で終わる言葉の表を見ながら、まずはしりとりをやってみた。

結果は、

- 1) ぼくが負けにくくなったからか、1回のしりとりにかかる時間がとても長くなった。そして、ついに勝った!!
- 2) 父や母は、国語じまんにのっていない言葉も多く知っているため、国語じまんルールを外すと勝てなかった。
- 3) 「しりとり必勝法」で強くなったが、「る」以外の言葉も多く知っている方がもっと強いと感じた。

8. 気づいたこと、まとめ

- ぼくの予そうでは「リ」だったのだが、実っさいは「る」と「ぬ」で始まる言葉の数が少なかった
- 「る」で終わる言葉の数は「る」で始まる言葉の数よりも多く、この両方をより多く知っていることが有利だということが分かった
- 「ぬ」で終わる言葉の数は「ぬ」で終わる言葉の数よりも少なく、この両方をより多く知っているでも勝ちにはつながらにくいことがそうぞうできた
- 「る」で終わる言葉は日本語よりも外来語の方が多いいことが分かった
- まだまだ知らない言葉がたくさんあることが分かった
- 国語じてんのすみずみまで見ることが楽しかった
- 国語じてんにはすべての言葉がのっているわけではないことも分かった
- もっと言葉の数が多いい「広辞苑」だと結果が変あっているのが気になった
- 国語じてんにのっているほとんどの言葉を親は知っていることにおどろいた

9. 使ったしりょうなど

- 例解学習 国語辞典 第十版 ドラえもん版、小学館、2015年
- 父のパソコン、マイクロソフトエクセル

